

議会庁舎改築基本設計（案）について

1 配置計画（資料2の1ページ）

○建築面積

東西方向約35m×南北方向約88m、建築面積「3,000㎡程度」とし、現道議会庁舎や換気塔など附属施設を解体しない範囲で検討

○動線計画

庁舎エントランス（出入口）は、現議会庁舎、本庁舎、赤れんが庁舎と同様に東側に設置し、車両アクセスは西側及び北側からを基本に検討

○駐車台数

庁舎地下1階に72台、庁舎外に18台(屋根付き)の合計90台の駐車場整備を検討

○屋外部分

本庁舎の来庁者用駐車場や連絡通路などは検討中

2 平面計画

①階層構成、面積表（資料2の2ページ）

○階層構成

区分	主な配置施設
6階	傍聴席・記者席、第1(大規模)委員会室、第2～3(中規模)委員会室、傍聴者ロビー、記者室、説明員室
5階	議場(6階へ吹抜)、正副議長室、議会運営関係室、知事室、説明員室、局長室
4階	議員控室
3階	議員控室、第4～12(小規模)委員会室
2階	事務局使用室(次長室・総務課・議事課・政策調査課)、図書室(書庫を含む)、共用面談室、来客応接室
1階	エントランスホール(一部2階へ吹抜)、道民ホール、食堂、守衛室、機械等設備室
地下1階	駐車場

- 基本計画と同じ地下1階、地上6階建てとし、階層構成も議場、委員会室、議員控室、図書室などを同様に配置
- 道民や議会傍聴者だけでなく、赤れんが庁舎の見学者なども利用しやすく自由に出入りできるよう、1階に食堂及び道民ホールを配置
- 6階の議会傍聴席や2階の図書室は、来庁者用エレベーターを配置しセキュリティを確保
なお、6階の傍聴者ロビーは一般開放し、議場見学や赤れんが庁舎の眺望スペースとして想定
- 冬期の利便性、維持管理面などを考慮し72台分の駐車場を地下に配置

②各階平面（資料2の3ページ～）

○地下1階

- ・地下駐車場利用者は、地下1階からエレベーターで各階へ移動
- ・本庁舎との連絡通路の設置箇所については、コスト等を踏まえ、今後検討

○1階

- ・食堂は誰でも自由に利用できるよう、外部への出入口を設置
また、道民ホールは議会の情報発信のスペースとして基本計画より広めのスペースを確保
- ・道民ホールのエレベーターは、2階の図書室や6階の傍聴者ロビーを利用、見学する道民や観光客の専用として配置
- ・道民ホールとエントランスホールを区画し、セキュリティを明確化

○2階

- ・一般利用が想定される図書室を2階に配置
- ・各種協議会等に使用する共用室、また、議員への面談希望者に対応するための専用室を共用面談室として配置
- ・事務局の執務室を2階に集約して配置

○3階、4階

- ・各常任、特別委員会に対応する専用の委員会室を3階に集約配置
西側に大きめの委員会室を6室、東側に小さめの委員会室を3室配置
- ・議員控室は、5階の議場や3階、6階の委員会室への移動を考慮し中間階となる3階、4階に配置

○5階

- ・議場は現庁舎の配置から90度振って南方向とし、議員や執行部の動線がスムーズになるよう配慮
- ・議場の形態は、基本計画のとおり「非対面・馬蹄形」を基本とし、議員席102席、執行部席53席で配置
- ・議場と同一階に正副議長室、特別応接室、議会運営委員会室、知事室などを配置

○6階

- ・議場の傍聴席と、議会閉会時も議場内部を自由に見学できる傍聴者ロビーを配置
- ・大規模、中規模の委員会室3室と記者室を配置